

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）③③

3 - 1

全国で「まん延防止重点措置」が解除されたことから県外との往来も緩和され、春の行楽シーズンに向け期待が高まります。県の新たな対処方針も発表され、組合員のみなさんにおかれましてはお客様の受入れに積極的に取り組んでいることと思います。年度末など業務に追われているところ恐縮ですが、組合員の皆様からの回答が今後の観光業に向けた支援施策をしていくうえで大変重要です。何卒、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、集計データについては、数字のみ活用し施設名は公表いたしません。

また、ホテル組合ホームページでは、影響調査の集計結果や関連情報を掲載しておりますのでご利用下さい。

令和4年3月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

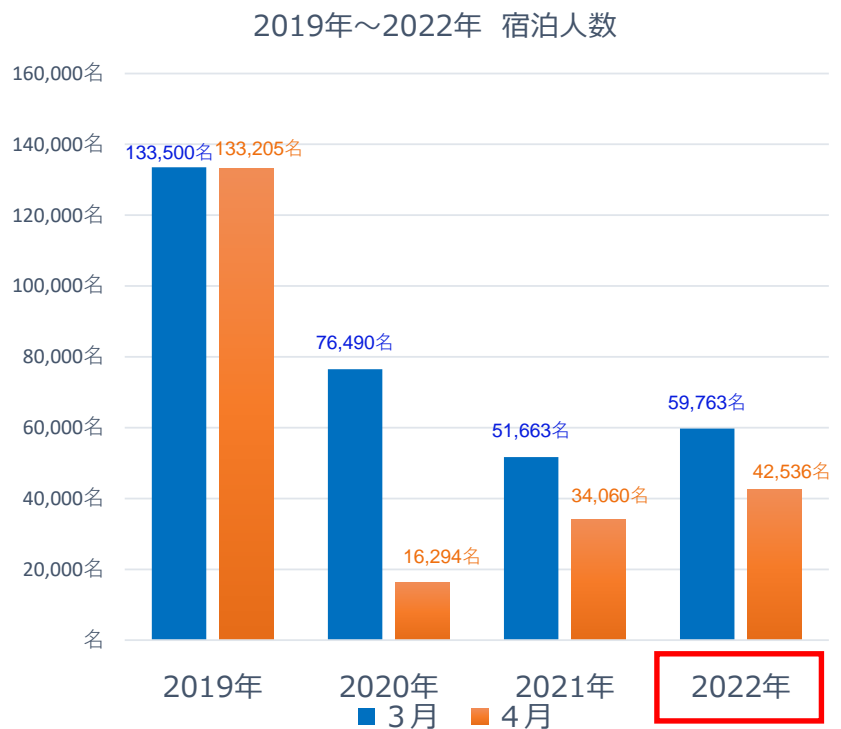
調査対象：297軒 うち回答：22軒（回答率 7.4%）

1. 3月～4月の状況について（過去3年との状況比較）

① 宿泊人数について

2019年3月	2019年4月
133,500名	133,205名
2020年3月	2020年4月
76,490名	16,294名
2021年3月	2021年4月
51,663名	34,060名
2022年3月	2022年4月
59,763名	42,536名

3月		4月	
2019年対比	▲55.2%	2019年対比	▲68.1%
2020年対比	▲21.9%	2020年対比	161.1%
2021年対比	15.7%	2021年対比	24.9%



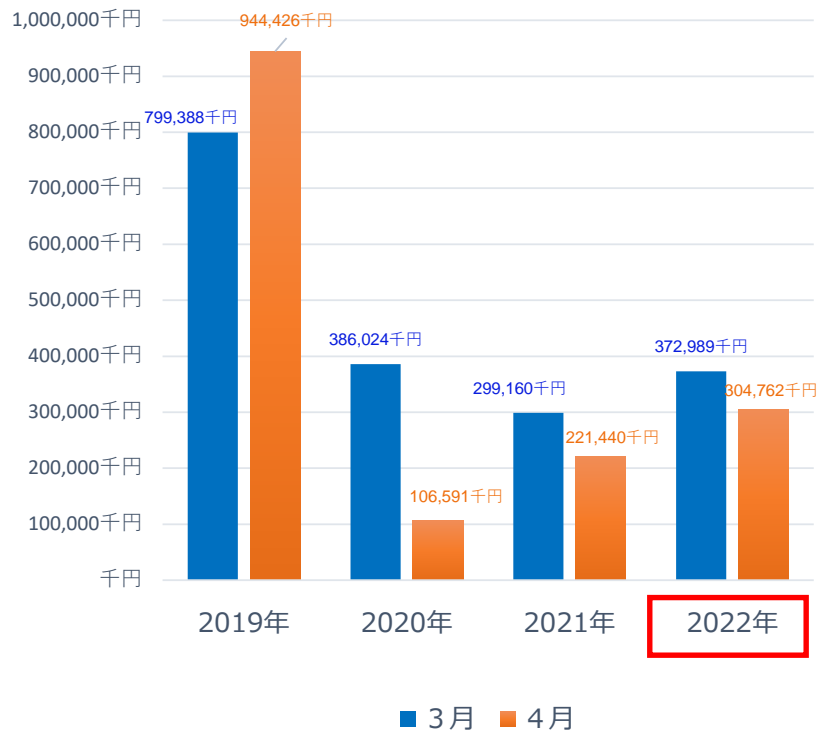
② 売上額について

2019年3月	2019年4月
799,388千円	944,426千円
2020年3月	2020年4月
386,024千円	106,591千円
2021年3月	2021年4月
299,160千円	221,440千円
2022年3月	2022年4月
372,989千円	304,762千円

※ 2施設、無回答

3月		4月	
2019年対比	▲53.3%	2019年対比	▲67.7%
2020年対比	▲3.4%	2020年対比	185.9%
2021年対比	24.7%	2021年対比	37.6%

2019年～2022年 売上額

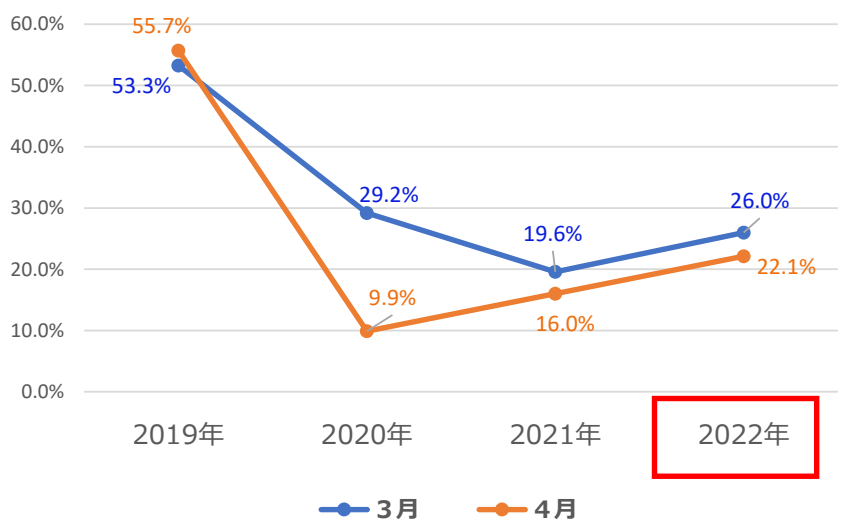


③ 平均稼働率について

2019年3月	2019年4月
53.3%	55.7%
2020年3月	2020年4月
29.2%	9.9%
2021年3月	2021年4月
19.6%	16.0%
2022年3月	2022年4月
26.0%	22.1%

3月		4月	
2019年対比	▲51.2%	2019年対比	▲60.3%
2020年対比	▲10.9%	2020年対比	123.8%
2021年対比	32.8%	2021年対比	38.1%

2019年～2022年 稼働率



【コメント欄】

- ・ 単価を低くし稼働率は上がったが、売上は伸びなかった。スポーツ団体合宿がコロナの影響で減っているので伸び悩んでいる。
- ・ 2022年もコロナ6波によりキャンセルが多くなっています。

2. 4月末からゴールデンウィークが始まりますが、現時点での予約状況などをお聞かせください。

【那覇市内】

- ・ 4/28～5/5まで平均稼働率50% まん延防止が明けても伸びてこない状況。間際の伸びに期待。レンタカー不足が気になるところ。
- ・ 後半に予約が固まっている。全体的に予約の入り方が弱い。
- ・ 4/29～5/5の平均稼働率は、45%
- ・ ゴールデンウィークの稼働率は35%程度です。
- ・ ピーク時より、稼働は3%未満ですが2021年の同時期に比較しても予約状況は特に変化は大きくないです。
- ・ ゴールデンウィーク期間中、稼働率が50%を超えている日はありません。まったく先が見えない。
- ・ GWの予約状況はコロナ禍の2年に比べ比較的良い状況であり、稼働率としては現時点で50%弱であるが、清掃員不足の為日によっては新規予約を制限している。
- ・ 後半に予約が固まっている。全体的に予約の入り方が弱い。

【中部 宜野湾市～】

- ・ 4月末で34%～36%、5月は15～31%程度の稼働でまん延防止解除後も大きな動きはない。レンタカー不足が深刻化と思われる。（電話の問い合わせが増えた）
- ・ 一般ゲストの宿泊はほとんど予約を頂戴できていない状況です。Go To トラベルの再開がゴールデンウィークからであれば、早めに公表していただかないと停滞したままになる可能性があります。
- ・ 平均して40%前半の稼働率です。県民割（九州・沖縄ブロック）の利用促進（コマーシャル）をさらにお願いしたい。ゴールデンウィーク期間も追加してほしい。
- ・ 4/29～5/6まで平均で稼働率85%くらいです。
- ・ 例年で見ると入れ込みはよくないが、昨年と比較すると今年の予約状況は2倍である。

【北部 本部～】

- ・ 今月から少しずつ予約が入ってきていますが2019年度の3割程度の予約で厳しい状況が続いている。
- ・ 現在予約1件のみ。（地元団体）→間際にしか予約が入ってこない状況です。

【離島】

- ・ コロナ禍になり当日のお部屋の入れ替えを極力しない、宿泊人数を抑えるなどの対策をしているので、例年に比べるとゴールデンウィークの宿泊者総数は少ない。

3. 組合へのご意見、ご要望などがありましたらご記入ください。

- ・ 那覇とまーの再開を希望します。（県内全域対象）雇用調整助成金の延長を希望します。修学旅行先のアピール告知、キャラバン隊を県外に向けて発信してほしいです。
- ・ どの施設も困っているので要望を聞く前にどうかこの状況を乗り越える対策・支援などを組合は行うべきだと思います。
- ・ アンケートやその他のこと、メールで開くのと開かない書類があります。お手数ですがFAXをお願いします。
- ・ 組合の方から県や国の行政機関に緊急事態宣言やまん延防止で飲食店だけではなく宿泊業もかなり厳しい状況だということを強く伝えていただきたくお願いいたします。
- ・ 昨年度から軽石の漂着がいまだに続いており、現在、県の委託業者が回収作業が行われていますが、3/29で終了となり今後の回収の見通しが立っておりません。ビーチが広大のため、一企業では対応が難しく4月から以降も行政の主導により回収作業を行うよう組合からも要請をしていただきたい。